創立１９５９年１０月２日　承認１９５９年１０月４日　http://sabaerotary.com/

WEEKLY REPORT

Rotary

Sabae Rotary Club

ＲＩ第2650地区 2021-2022年度　鯖江ロータリークラブ

2022-23年度 国際ロータリーテーマ

イマジン ロータリー

2022-23年度 第2650地区スローガン

「感動、感激、そして感謝」

鯖江ロータリークラブ会長方針

『わくわくと感動と思いやりの心で奉仕しよう』

会　長　大橋　良史

第3047回 2/24(金)　2月第4例会　点鐘：12:35

テーマ「自転車道の未来と現状」

卓話　福井工業大学工学部建築士木工学科 准教授　吉村　朋矩　様

第3048回 3/3(金)　3月第1例会　点鐘：12:35

テーマ「置かれた場所で咲きなさい」

卓話　中文工房フーディエ　代表　羅　婷婷（ラ、テーテー）様

第3049回 3/10(金)　3月第2例会　点鐘：18:30

RAC合同夜間例会
チ・ケンフォン君送別会
会場：サバエ・シティーホテル

2/24(金) 第3047回

出席率 65.6％

鯖江商工会議所４階大ホール

４つのテスト

① 真実か どうか
② みんなに公平か
③ 好意と友情を深めるか
④ みんなのためになるか どうか

開　会　点　鐘
四　つ　の　テ　ス　ト
ロ　ー　タ　リ　ー　ソ　ン　グ
会　長　の　時　間
幹　事　報　告　等
プ　ロ　グ　ラ　ム
閉　会　点　鐘

本日のリモート出席者

帰山 明朗　会員

ロータリーソング

我らの生業

桑原　重之
ソング副リーダー

会　長　の　時　間

大橋　良史　会長

昨日は天皇陛下の63歳のお誕生日でした。心よりお祝い申しあげます。

また我がロータリークラブが誕生して118歳の誕生日でもありました。

実はあまりロータリーの歴史を考えたことがありませんでしたが、ここ数日ロータリーの歴史を調べていました。

1905年、これは明治38年に当りますので、日本では日露戦争の最中でした。この年アインシュタインが相対性原理を発表し、1908年にはライト兄弟がノース・カロライナ州キティフォークにて初飛行を試みた頃であります。

2月23日にポール・ハリスと集った３人の友人達の話題は、ポール・ハリスが以前から、話していた社交クフブの結成についてでありました。「友人を沢山つくってお互いに商売上の利益を得るようにしよう」というポールが提案したそうです。

その話を要約すると、

・社交クラブの会員は1職業につき1名に限る、同業者が2人以上になると競争意識が働いて仲良くなりにくい。

・会員はお互いに他の会員の商売が盛んになるように助け合うことにする。

・会員はお互いに兄弟親類のつき合いをするように、親睦を第1に考える。

4人はいずれも田舎出の青年で、シカゴでは未だ自分の仕事を充分に確立するまでに至っていないが、青雲の志を抱いて都会に出て来た者ばかりでありますから、ポールの提案は他の3人の共鳴するところとなって、社交クフブの結成はスタートを切ることになりました。ポールが38才、他の3人も大体同年輩の年頃であったと伝えられています。

その時は、それから世界中に広まり、今のようなロータリークラブになるとは想像もしていなかったかもしれませんが、その後には国連設立に約50名のロータリアンが協議員として関わったことや、紛争の無い世界、教育、水の衛生、ポリオなどなど、現在の重点目標を次々と掲げ、活動してきた歴史を知り、深く感銘を受けました。

時代は変わり、ロータリークラブだけでなく様々な団体がありますが、ロータリー歴史を改めて学び、その精神を胸にこれからの時代にあったやり方で久遠の平和を祈り受け継がなければならないと思いました。

本日でロシアがウクライナに侵攻して本日で1年になります。プーチン大統領は侵攻を辞める気はないようですが、いち早く終焉することを祈ります。

幹　事　報　告

野呂　和夫　幹事

①皆さんのもとに、３月第２週３月１０日（金）の夜間例会のご案内が届いていると思います。先週もご説明申し上げました本来がＲＡＣ合同夜間例会であったものを、米山奨学生のチ・ケンフォン君を送別する会にしました。参加・欠席の〆切が来週木曜日の３月２日となっています。お忘れなくよろしくお願いします。

②本日、家庭会合班第２班と第３班の家庭会合開催予定です。ご参加予定の方々は、よろしくお願いします。

卓　話　福井工業大学工学部 建築土木工学科 准教授
吉 村　朋 矩　様

テーマ　「SustainabilityとWellbeingを実現するまちを楽しむための道づくりへ」

卓話者紹介　田村　康夫　プログラム委員長

本日は、福井工業大学准教授の吉村朋矩先生にお越しいただきました。吉村先生は、酒井芳則会員のご紹介で、酒井さんの方からご紹介をお願いします。

卓話者紹介　酒井　芳則　会員

私は、商工会議所建設部会に属しておりまして、あしかけ２０年ぐらいになります。２０１７年に吉村先生と廻り合わせていただき、先生のご指導のもと「さばレポ」「さばポタdeさばレポ」等、鯖江市内の歩道・自転車道を如何にして使いやすくなるかと実証してきております。先生が福井工業大学に来られる前から、自転車道の第１人者としてご活躍されていまして、工業大学と商工会議所がタイアップして、鯖江市内の歩道・自転車道のためにご尽力いただいております。平成元年には、河和田街道をサイクリングしまして、当時の市長に街路樹を植えていただく等、自転車道の確保をしておりました。道路にブルーラインが引いてありますが、あれが自転車専用道路の代わりをしています。13歳までは歩道を自転車で走っていいということです。しかし、歩道の幅は90ｃｍしかありませんが、その中にところどころ電柱が立っています。その部分は60ｃｍしかなく、高齢化社会と言われているのに、電動車いす等が通れません。その為120ｃｍ位にしてほしいという働きかけを考えていきたいです。皆様にはご協力をお願いします。

卓　話：福井工業大学工学部 建築土木工学科
准教授　吉 村　朋 矩　様

テーマ：「SustainabilityとWellbeingを実現するまちを楽しむための道づくりへ」

福井工業大学では2023年4月、時代のニーズに幅広く対応できる4学部8学科体制がスタートします。2019年AI＆IoTセンター、2022年まちづくりデザインセンターとウェルネス＆スポーツサイエンスセンターを設立。県内の自治体や産業界とも連携しながらイノベーションを起こし、社会実装可能な提案や開発を通じて、地域社会に貢献していく体制へ。

建築土木工学科吉村研究室：交通まちづくり研究室（通称：交まち研）では、「みんなが笑って生きる社会を人と環境に優しい交通からつくる」をモットーに、都市と交通の観点から実践プロジェクトに数多く関わっています。

2060年、日本では世界的にもトップクラスの水準で高齢化が進行。人生100年時代、人生を楽しみながら老いる準備が必要なのではないでしょうか。福井県は、幸福度ランキング5回連続総合1位の県です。県では2020年に自転車活用推進会議を設置、2021年には国が指定するナショナルサイクルルートを目指す若狭湾サイクリングルート推進協議会を設立するなど、県や県内市町においても自転車を活用したまちづくりが進められています。

鯖江商工会議所建設業部会と
FUT交通まちづくり研究室の協創プロジェクト

本日は、2017年からスタートした鯖江商工会議所建設業部会様と本研究室が協働で取り組む事例を紹介します。まず、サイクリスト優先のストリートデザインを考えるワークショップを開催し（2018年）、ワークショップで考えたルートを実際に走行しようと、楽しくポタリング（散走）しながら自転車の立場での道路環境をレポートする「さばポタdeさばレポ」を開催（2019年）。COVID-19の影響で、2021年に2年ぶりの開催。2022年には鯖江市東陽中学校のSDGs学習の一環として、さばポタ自転車遠足を行い、約20もの団体にご協力いただきました。生徒達は普段気が付きにくい鯖江の隠れた魅力の一端に触れるとともに、自転車でまちを巡る楽しさにも気が付けた様子でした。事前調査では、まちを自転車で巡ることが好きと回答した割合が78.3％で、市内の道路は自転車の立場から安全だと思う回答は59.5％でした。速度が遅く広範にわたって移動できる自転車は「みんなが笑って誰もが幸せで暮らしやすいと思えるまち」の形成に寄与し、まちへの愛着を高めます。そのためにはまちを楽しむための道づくりも必要です。「まちの未来を変えていくアクション」、これからも続きます。ご協力・ご支援賜りたく存じます。

▶ 2019年10月
楽しくポタリングしながら鯖江の自転車利用環境を
レポートするサイクルピクニックを開催

▶ 2021年11月
まちなかをつなぐサイクルピクニック
「さばポタdeさばレポ」~2年ぶりに開催~

▶ 2022年10月
鯖江市東陽中学校1年生のSDGs学習の一環として
「さばポタ自転車遠足（校外学習）」を開催

※「みんなが笑って誰もが幸せで暮らしやすいと思えるまち」の形成に向けて

自転車ブーム → 習慣 → 文化
『人間の生涯発達を支える交通まちづくり』
＝『誰もが幸せで暮らしやすいと思えるまち』
様々な施策や取り組みと複合的に作用しあって・・・
『自転車を活用したまちづくり』が根付くことで
『みんなが笑って誰もが幸せで暮らしやすいと思えるまち』の形成につながることを期待

自転車の楽しさ
ツーリズムの楽しさ　を教えることの重要性
『交通教育』 ＝ 自転車・交通を材料とした市民教育／人間教育
⇒『文化』を創る

にこにこＢＯＸ報告

大橋　良史　会員　吉村様の卓話を楽しみに
野呂　和夫　会員　〃
酒井　芳則　会員　福井工大の吉村朋矩先生の卓話です。よろしくお願いします。
田村　康夫　会員　吉村先生の卓話を楽しみに
梅田　吉臣　会員　〃
齋藤 多久馬　会員　〃
野中　敏昭　会員　〃
窪田　健一　会員　吉村様の卓話を楽しみに
吉田　俊博　会員　今日は朝からウクライナ侵攻のニュースでもちきりでした。忌まわしいロシアの脅威から早く解放され平和が訪れますように
岩尾　顕治　会員　日曜日は職業奉仕委員会昨日は国際奉仕委員会の講演会にZOOMで参加しました。ZOOMは楽でいいね
岡本　圭子　会員　良いことがありました
佐野　直美　会員　吉村様をお迎えして　来週の例会は３月に入ります。席替えをいたしますが、来週は開会ぎりぎりの出席となりますので２週目に席替えとなります。わくわくドキドキしながらお越しください
幸道　森市　会員　先週に続き、トルコ　シリア募金をよろしくお願いいたします。